

# 公益財団法人

## 福岡県教育文化奨学財団経営狀況

(概要版)

社会教育課

## 財団の概要

将来の人づくりを共通の目的として財団法人福岡県教育文化振興財団、財団法人福岡県青少年科学教育普及協会、財団法人福岡県奨学会の3財団の統合により、平成16年4月1日から財団法人福岡県教育文化奨学財団として、旧財団が行ってきた教育文化事業、科学教育事業及び奨学事業を引き継ぐとともに効率的・効果的な事業を展開した。

福岡県から公益財団法人への移行認定を受け、平成25年4月1日から公益財団法人福岡県教育文化奨学財団に名称を変更し、新たにスタートした。

## I 令和2年度事業報告

### 第1 教育文化事業 (所管：社会教育課)

#### 1 事業概要

教育文化団体等が実施する県民の教育文化活動を促進するための事業に対する助成等

#### 2 事業内容

##### (1) 教育文化助成事業

- ア 青少年活動助成事業 青少年の体験活動等に助成
- イ 地域文化活動助成事業 芸術文化活動を実施する団体・グループ等に助成
- ウ 教職員研究助成事業 教育研究団体の研究活動に助成
- エ その他の助成事業 中学校・高等学校の文化部活動に助成

##### (2) 教育文化振興事業

- ア 生涯学習振興事業 ボランティア活動やボランティア育成活動等への支援
- イ 文化振興事業 青少年に芸術鑑賞の機会を提供する事業への支援
- ウ 顕彰事業 教育実践研究や児童・生徒対象の競技会等で優秀な成績を収めた者を報奨
- エ その他の振興事業 財団設立の趣旨に沿う教育文化に関する創造的な学習、研究等の諸活動を特別に支援するための事業を実施

### 第2 科学教育事業 (所管：社会教育課)

#### 1 事業概要

福岡県青少年科学館の管理・運営及び天文や科学教育普及に関する各種事業の実施

なお、令和2年2月28日から5月26日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館としたが、ホームページを活用して自宅で行える科学実験や天体観測を掲載し、子どもや科学や天体に対する興味・関心を抱かせる情報発信に努めた。

## 2 事業内容

### (1) 特別展・企画展・作品展・巡回展の開催

- ア 特別展 「いきものハンター〜ジャングルの生態系を調査せよ!〜」展の開催
- イ 企画展 プラネタリウム番組「アポロ11：ファースト・ステップ版」の放映に合わせ、アポロ計画を紹介するパネル、月の石、アポロ関係の模型などを展示する「開館30周年企画『アポロ展』」の開催
- ウ 作品展 県内の小・中学生が個人又はグループで調べ、創作した理科に関する研究作品を表彰・展示する「小・中学生理科研究コンクール」の開催
- エ 巡回展 メンデレーエフ周規律発見150年を記念して周期表や元素を学ぶことが出来る実物やパネルを展示する「国際周期表年 特別展」等の開催

### (2) コスモシッター運営

理科学習の一助としての「学習番組」、CGデジタル映像を駆使した「一般番組」等の放映

### (3) 科学教育普及活動

- ア 科学教育普及事業 小・中学生に実験・観察を体験させるサイエンス教室等の開催
- イ 天文教育普及事業 星空教室や市民天体観望会、天文ボランティア養成講座等の開催
- ウ 連携事業 各種イベント等への講師派遣を行うネットワーク推進事業等の実施

## 第3 奨学事業 (所管：高校教育課)

### 1 事業概要

奨学金等貸与事業及び福岡県学生会館の管理・運営

## 2 事業内容

### (1) 奨学生の募集 (採用状況)

高校入学支度金	2,055名	奨学金	4,263名	合計	6,318名
---------	--------	-----	--------	----	--------

### (2) 奨学金の貸与

高校入学支度金	1,627名	貸与額	126,500千円
奨学金	10,224名	貸与額	2,474,191千円

### (3) 奨学金の返還

返還義務額	6,718,125千円	返還額	4,094,323千円	回収率	60.94%
-------	-------------	-----	-------------	-----	--------

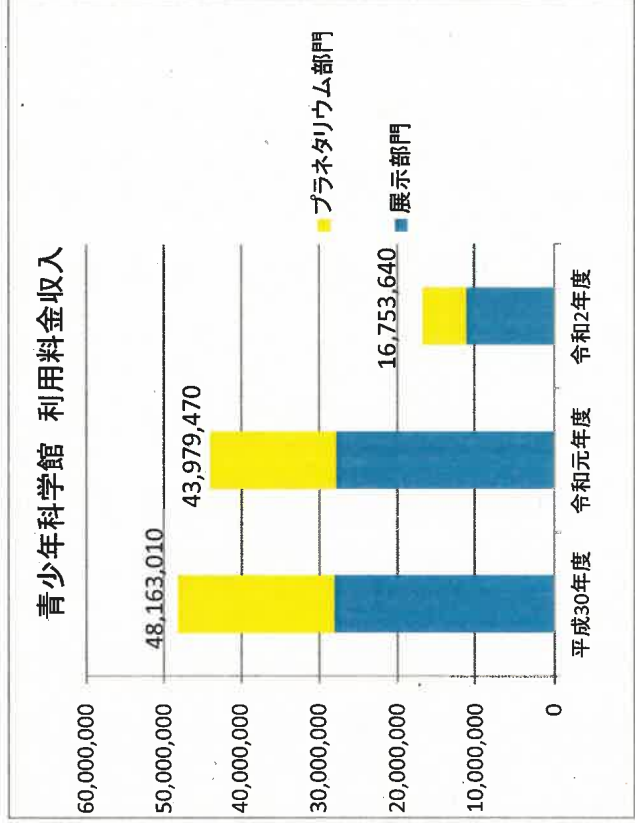
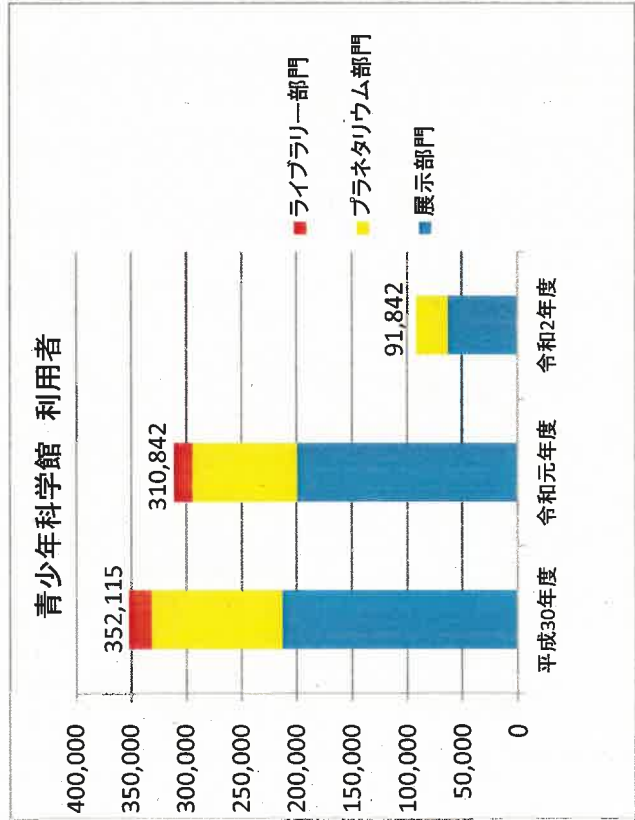
### (4) 福岡県学生会館の運営

令和3年度新規入館決定者数	84名	※入館者数合計	130名 (R3.4.1現在)
---------------	-----	---------	-----------------

# 青少年科学館各部門の利用者数及び利用料金収入一覽表(平成30年度～令和2年度)

単位:利用者(人)、収入(円)

青少年科学館	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3か年平均
展示部門	利用者	212,802	199,480	158,308
	収入	28,040,910	27,790,150	22,292,973
プラネタリウム部門	利用者	118,487	94,630	80,771
	収入	20,122,100	16,189,320	14,005,733
ライブラリー部門	利用者	20,826	16,732	12,519
	収入	-	-	-
合計	利用者	352,115	310,842	251,598
	収入	48,163,010	43,979,470	36,298,706



## II 正味財産増減計算書総括表 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用利益	26,842,242	27,030,781	△ 188,539	基本財産の受取利息
② 特定資産運用利益	626,254	696,694	△ 70,440	特定資産の運用利益
③ 受取補助金等	484,010,949	445,492,770	38,518,179	芸術・文化活動事業の補助金、科学館の指定管理料等
④ 利用料金収益	16,753,640	43,979,470	△ 27,225,830	科学館の入館料(展示・プラネタリウム)
⑤ 会館収益	64,200,000	64,100,000	100,000	学生会館の館費、入館費
⑥ 雑収益	3,056,340	4,877,125	△ 1,820,785	学生会館の電気代、科学工作教室等参加費等
経常収益計	595,489,425	586,176,840	9,312,585	
(2) 経常費用				
① 事業費	585,772,611	630,582,328	△ 44,809,717	公益目的事業のために要する経費
役員報酬	7,505,727	8,777,588	△ 1,271,861	館長、支所長への報酬
報酬	106,303,463	106,818,066	△ 514,603	インストラクター、嘱託員等への報酬
給料	4,434,900	4,471,200	△ 36,300	プロパー職員の給料
手当	23,091,632	24,293,194	△ 1,201,562	事業実施に係る県派遣職員分
共済費	31,517,062	32,002,687	△ 485,625	
賃金	1,522,800	2,710,150	△ 1,187,350	科学館のイベントに係る臨時職員分
報償費	1,338,600	1,265,600	73,000	講師謝金等
旅費	1,745,174	4,601,964	△ 2,856,790	
需用費	79,107,881	65,787,691	13,320,190	光熱水費、修繕費、消耗品費等
費	53,405,237	51,479,592	1,925,645	通信運搬費、施設保険、広告宣伝、口座振替手数料等
役務費	143,942,828	162,304,544	△ 18,361,716	警備、清掃、展示物・エレベーター等保守
委託料	15,780,854	15,501,754	279,100	科学館の券売システム、職員用パソコン、プラネタリウム事業等
使用料及び賃借料	7,182,900	7,137,300	45,600	消費税
公課費	14,241,736	15,900,154	△ 1,658,418	学生会館の返還に係る利息
支払利息	475,640	106,590	369,050	科学館用キャッシュレス決済機器購入等
備品購入費	12,026,361	16,705,252	△ 4,678,891	教育文化助成金、教育文化振興費
負担金補助金及び交付金	36,795,161	36,527,115	268,046	学生会館、備品に係る減価償却
減価償却費	244,937	283,156	△ 38,219	常設展示物リース支払利息
リース支払利息	2,867,700	2,474,300	393,400	返還免除額規定に該当する奨学生免除額
高校入学金貸付金免除額	39,934,878	35,671,060	4,263,818	返還免除額規定に該当する奨学生免除額
高校貸付金免除額	1,797,814	0	1,797,814	返還免除額規定に該当する奨学生免除額
大学貸付金免除額	509,326	53,798	455,528	プロパー職員の退職手当分
退職給付引当金繰入額	0	35,709,573	△ 35,709,573	回収不能となるリスクに備えて計上
貸倒引当金繰入額				

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
② 管理費	9,009,753	10,321,653	△ 1,311,900	法人事業の管理運営に要する経費 理事長、理事、会計監査人への報酬 嘱託員（総務・管理関係）への報酬 管理運営に係る泉派遣職員分  新聞代、法人関係書籍等 通信運搬費等 会計システム保守業務等 業務用パソコンリース賃借料 全国公益法人協会年会費  当期事業の収支差額 黒字・赤字を確認 特定資産の帳簿価格と時価の差額
役員報酬	3,916,300	4,199,200	△ 282,900	
報酬	885,852	928,131	△ 42,279	
職員手当	680,602	656,127	24,475	
共済費	1,005,483	1,206,473	△ 200,990	
旅費	6,720	567,800	△ 561,080	
需用費	177,080	339,672	△ 162,592	
役員費	64,722	52,776	11,946	
委託料	1,114,190	1,213,930	△ 99,740	
使用料及び賃借料	1,089,504	1,089,504	0	
負担金補助金及び交付金	69,300	68,040	1,260	
経常費用計	594,782,364	640,903,981	△ 46,121,617	
評価損益等調整前当期経常増減額	707,061	△ 54,727,141	55,434,202	
特定資産評価損益等	△ 493,000	△ 693,600	200,600	
評価損益等計	△ 493,000	△ 693,600	200,600	
当期経常増減額	214,061	△ 55,420,741	55,634,802	

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	0	15,808,937	△ 15,808,937	学生会館建設費借入の利息
貸倒引当金戻入	243,995,271	0	243,995,271	貸倒引当金について、当年度の戻入分を計上
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	0	154,894	△ 154,894	備品の処分による損失費用
当期経常外増減額	243,995,271	15,654,043	228,341,228	
当期一般正味財産増減額	244,209,332	△ 39,766,698	283,976,030	一般正味財産の当期純利益
一般正味財産期首残高	△ 2,362,978,204	△ 2,323,211,506	△ 39,766,698	R2. 4. 1現在
一般正味財産期末残高	△ 2,118,768,872	△ 2,362,978,204	244,209,332	R3. 3. 31現在
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用利益	188,527	188,527	0	基本財産の運用利益
基本財産受取利息	26,842,242	26,842,254	△ 12	基本財産(定期預金等)の受取利息
特定資産受取利息	14,061	11,000	3,061	特定資産(定期預金等)の受取利息
受取寄附金	0	30,903,902	△ 30,903,902	奨学事業資金の遺贈
一般正味財産への振替額	△ 26,856,303	△ 42,850,718	15,994,415	基本財産運用益と特定資産受取利息を一般正味財産へ振替
当期指定正味財産増減額	188,527	15,094,965	△ 14,906,438	指定正味財産における当期純利益
指定正味財産期首残高	5,384,829,434	5,369,734,469	15,094,965	R2. 4. 1現在
指定正味財産期末残高	5,385,017,961	5,384,829,434	188,527	R3. 3. 31現在
III 正味財産期末残高	3,266,249,089	3,021,851,230	244,397,859	年度当初の正味財産の残高

Ⅲ 令和3年度収支予算書総括表 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	27,030,000	27,030,000	0
② 特定資産運用益	625,000	622,000	3,000
③ 受取補助金等	461,356,250	479,227,250	△ 17,871,000
④ 利用料金収益	51,000,000	51,000,000	0
⑤ 会館収益	66,900,000	66,200,000	700,000
⑥ 雑収益	4,245,000	4,954,000	△ 709,000
経常収益計	611,156,250	629,033,250	△ 17,877,000
(2) 経常費用			
① 事業費	617,895,601	645,430,788	△ 27,535,187
役員報酬	10,173,000	10,173,000	0
報酬	98,236,000	100,621,000	△ 2,385,000
給料	6,277,000	9,794,000	△ 3,517,000
職員手当	17,552,000	34,339,000	△ 16,787,000
共済費	32,057,000	32,678,000	△ 621,000
賃金	4,468,000	4,468,000	0
報償費	2,014,000	2,014,000	0
旅費	9,801,000	9,621,000	180,000
需用費	71,679,656	84,651,704	△ 12,972,048
役務費	63,104,000	63,610,000	△ 506,000
委託料	169,802,000	159,617,000	10,185,000
使用料及び賃借料	18,062,000	16,363,000	1,699,000
公課費	7,500,000	3,631,000	3,869,000
備品購入費	300,000	300,000	0
支払利息	14,242,000	14,242,000	0
負担金補助金及び交付金	17,630,000	18,545,600	△ 915,600
減価償却費	36,190,443	36,766,093	△ 575,650
リース支払利息	87,724	244,936	△ 157,212



(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
高校入学支度金貸付金免除額	2,221,100	2,041,500	179,600
高校貸付金免除額	36,498,678	27,857,960	8,640,718
退職給付引当金繰入額	0	482,873	△ 482,873
貸倒引当金繰入額	0	13,369,122	△ 13,369,122
② 管理費	11,009,000	11,009,000	0
役員報酬	5,138,000	5,138,000	0
職員手当	800,000	800,000	0
共済費	950,000	950,000	0
報酬	870,000	870,000	0
旅費	55,000	55,000	0
需用費	396,000	396,000	0
役務費	30,000	30,000	0
委託料	1,200,000	1,200,000	0
使用料及び賃借料	1,500,000	1,500,000	0
負担金補助金及び交付金	70,000	70,000	0
経費用計	628,904,601	656,439,788	△ 27,535,187
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,748,351	△ 27,406,538	9,658,187
当期経常増減額	△ 17,748,351	△ 27,406,538	9,658,187

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入	61,811,909	0	61,811,909
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	61,811,909	0	61,811,909
当期一般正味財産増減額	44,063,558	△ 27,406,538	71,470,096
一般正味財産期首残高	△ 2,118,768,872	△ 2,362,978,204	244,209,332
一般正味財産期末残高	△ 2,074,705,314	△ 2,390,384,742	315,679,428
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	187,000	187,000	0
基本財産受取利息	26,843,000	26,843,000	0
特定資産受取利息	13,000	622,000	△ 609,000
特定資産福岡県補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 27,043,000	△ 27,652,000	609,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,385,017,961	5,384,829,434	188,527
指定正味財産期末残高	5,385,017,961	5,384,829,434	188,527
III 正味財産期末残高	3,310,312,647	2,994,444,692	315,867,955